

# 農村RMO超基礎編

JTB総合研究所 地域交流共創部 橋本 恭



# 本日の流れ

1

## 農村RMOをざっくり理解する

2

## 「こんなとき、どうする？」と一緒に考える

3

## 農村RMOでできることを考える

ちょっとだけ自己紹介…

JTB総合研究所  
地域交流共創部

橋本 悠  
あつし

大学では温泉地と関わりながら、ある農村地域をフィールドに地域づくりを研究。2020年にJTB総合研究所に入社し、農山漁村地域を中心に様々な事業に関わる。  
年間100湯の温泉に入ることをライフワークとして、47都道府県・8の国と地域で、917湯を湯破(2025/9/4現在)。

詳しいプロフィールは当社HPをご覧ください ➔

農村地域活性化の参考資料



画像の出典:北陸農政局

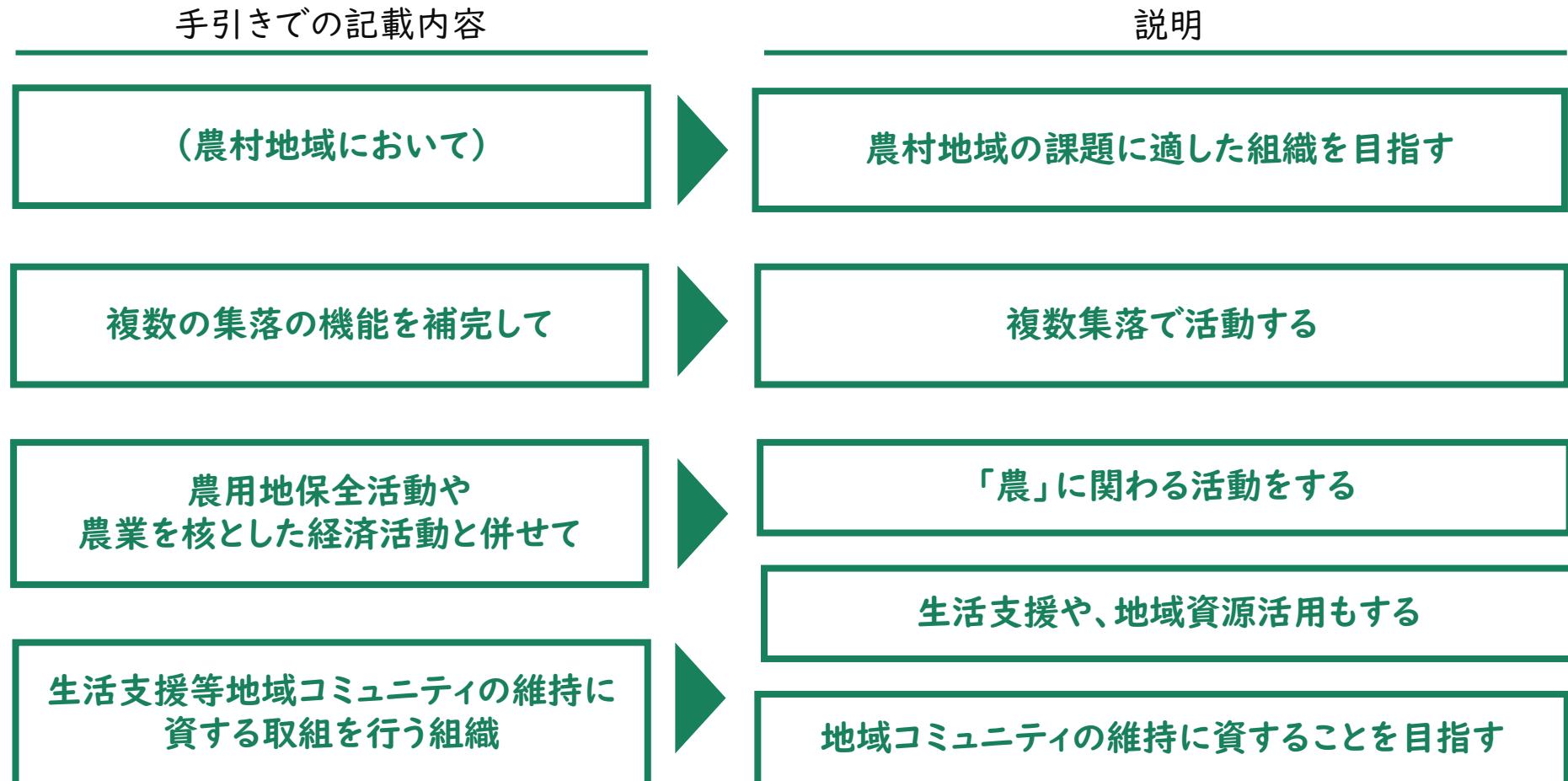
画像の出典:農林水産省





# 農村RMOをざっくり理解する

- 農村RMOは、農村型地域運営組織のことです、地域運営組織の一形態です。



## 複数集落で活動する

- 農村RMOは集落の機能を補完するため、複数集落で活動します。
- [旧]小学校区単位の地域づくりが行われている場合は、範囲を合わせることが効果的です。

市町村

複数集落(地区)

集落

複数集落(市町村でも集落でもなく)だと

- 一定の活動規模になりやすい  
(組織を運営する人材や、活動の参加者など)
- 一人ひとりに目が行き届く



さらに

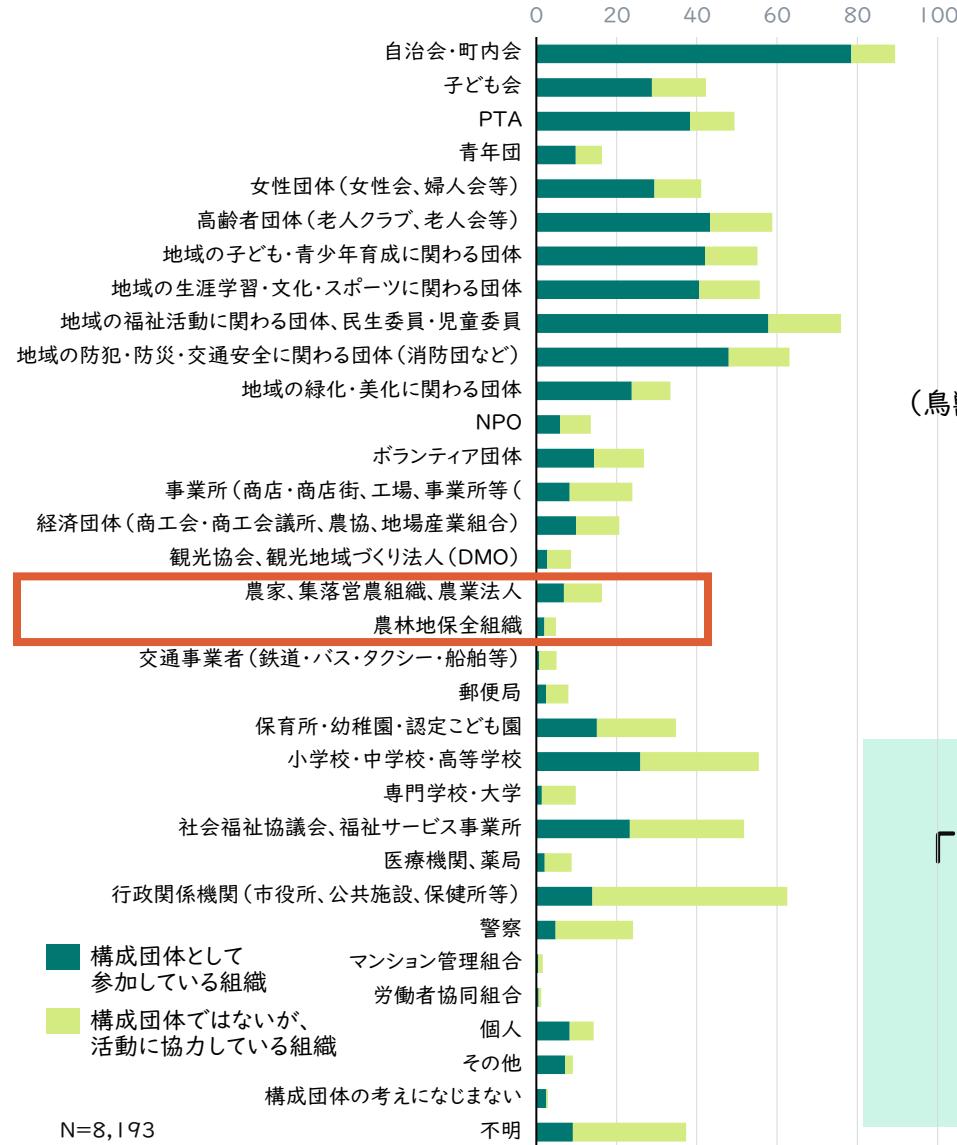
[旧]小学校区の場合…

- 既存の地域づくり系団体と連携しやすい
- 活動拠点を得やすい(地区公民館など)
- 地域的にまとまりがある

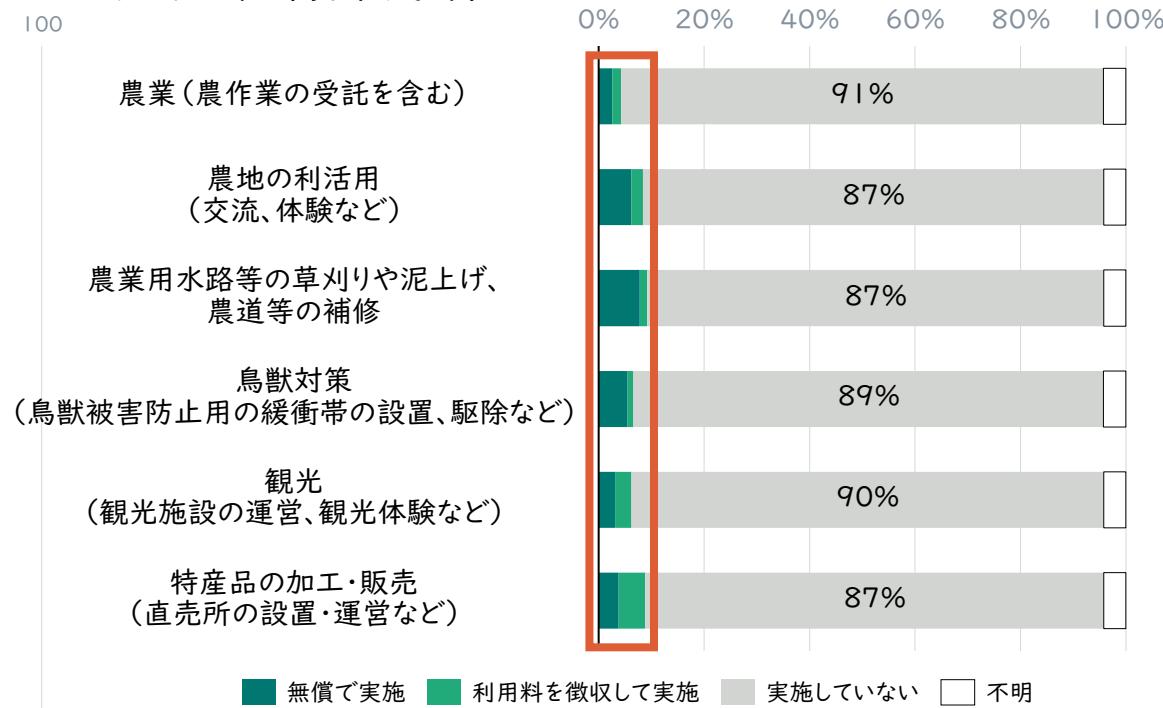
[旧]小学校区でなければいけない、というわけではないが  
地域運営組織がすでにある場合などは、範囲を重ねたほうが効果的

# なぜ、「農村型」なのか

## ■地域運営組織の構成団体



## ■活動内容(農業関係)



「地域運営組織」の多くでは  
「農」にまつわる活動が行われていない

しかし、農村地域の暮らしでは  
「農」の維持が不可欠

## 農がなくなると…

- 農村集落で「農」を維持できなくなると、住み続けられなくなるおそれがあります。
- 「農」を維持するために、農家・非農家が協力することが欠かせません。



農業をきっかけ  
としたコミュニティ



鳥獣害の増加



鳥獣害対策



景観



災害リスク上昇



景観作物の栽培等、  
農地の維持



景観や治安の悪化



放牧等による新たな  
活用(粗放的管理)

## 色々な組織の例

- 農村RMOという組織を別で作る必要はなく、様々な組織体制がみられます。
- これまでの活動状況に応じて、最も効果的な体制で取り組んでください。



「農村RMO」という新たな組織を作る必要はありません。  
どこで“農村地域づくり”をやっても良いですが  
お財布の管理には注意が必要です。

## 活動内容

- 農村RMOの活動は次の3本柱とされています。

### 農用地保全

農用地や農業用施設などを適切に保全・管理する活動



### 生活支援

地域住民の生活に関する支援

#### 移動支援



#### 子育て支援



#### 買物支援



#### 高齢者支援



### 地域資源活用

有形無形の地域資源を活かし収益を生み出す活動

#### 加工品



#### 販売



#### 体験交流

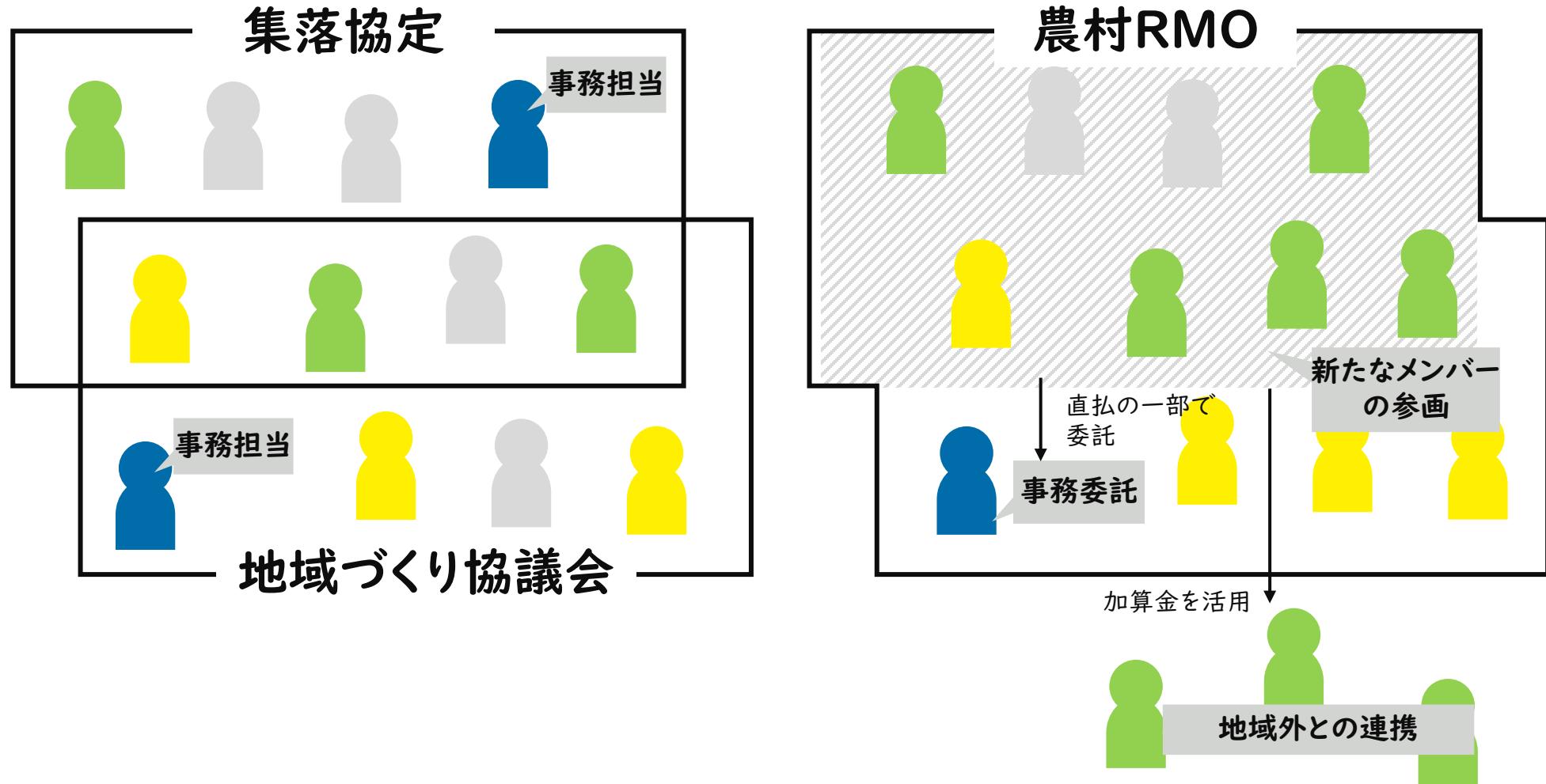


#### イベント



## 農用地保全の例

- 既に地域内の団体が主体となって行っている活動も、農村RMOが支援することでより継続しやすくなる場合があります。





「こんなとき、どうする？」と一緒に考える

## このあとすること

- 「こんなとき、どうする?」という質問をします。
- A/B(またはその他)を選び、その理由をグループ内で共有してください。
- どちらが正解というわけではありません。

「自分の地域だったら、こうしてみたほうが良さそうだな」と思うものをお選びください。

その前に、まずチェックインを行います。

1. 地域(どんな地域か、一言で紹介してください)
  2. ご所属・お名前
  3. 今の気持ち
- を1人1分程度でお話しください。



あなたは、地域で農業の維持が難しくなっている現状を打破し、地域を盛り上げるために「農村RMO」が必要だと考えています。でも、なかなか周りには伝わりません。

【A】

農村RMOについて  
なるべくわかりやすく  
説明する

【B】

まずは、みんなの  
考え方聞いてみる

「このままでは良くない」と感じている人は意外と多かった。  
しかし、悲観的な意見ばかりで前に進みそうにない……。

## 【A】

前向きな話をしてくれる  
人が見つかるまで  
探し続ける

## 【B】

ワークショップを  
開いて、色んな人の  
話を聞いてみよう

「地域の農産物や加工品を持ち寄ってマルシェを開いてみたい」という人が2人現れた！

自分を入れて3人では盛り上がらないような気もするが……。

## 【A】

数人の仲間を集めて  
ごく簡単にやってみる

## 【B】

補助金とかで  
なんとかできないか、  
行政に相談してみる

自分と仲間2人で小さく始めたマルシェは、やっぱり盛り上がりながらな  
かった……。せっかく協力してくれた2人にも申し訳ない……。

### 【A】

今回はうまくいかなかつた  
から、別のことにつチャレン  
ジしてみる

### 【B】

やり方を変えて、もう一度  
チャレンジしてみる



マルシェの出店者も買物客も、少しずつ増えてきた。地域の人たちの反応も、徐々に前向きになってきたような気がする。今ではマルシェの出店メンバーが7人に増えて仲良くやっている。ところで農村RMOの話もあったような……。

## 【A】

地域のリーダー格の人と、  
今後の展開を相談する

## 【B】

同じ仲間と、  
次のことに挑戦する

7人の思いはだいたい同じ。  
でも他の住民はどう考えているんだろう……？

【A】

ワークショップや調査を  
やって、住民の意見を広く  
集める

【B】

自分達の活動ビジョンを  
つくり、地域の話し合いで  
OKをもらう



ワークショップ／理事会では全然意見が出ず  
散々な結果に……。さすがに7人の仲間たちも意氣消沈……。

## 【A】

やっぱり無関心な  
人たちの相手をしても  
ムダかな……？

## 【B】

工夫次第で、なんとか意  
見を聞き出せない  
ものか……

紆余曲折を経て、生活支援の有償ボラもはじめることになった！  
しかし、ボランティアも集まらなければ、利用者も集まらない……。

## 【A】

思ったよりも大変だった  
から、別のやり方を  
考えてみよう

## 【B】

せっかくの事業だから  
何とかして  
続けなくては！

農村RMOモデル形成支援事業を活用して  
組織としての基盤が整備できたりし、色々な実証ができた。  
でも、交付金は来年度で切れてしまう……。

## 【A】

100%自力で稼がないと  
いけないし、稼いだ分で  
やれることをやる

## 【B】

活動のベースを  
どの水準で維持できるか  
整理してみる



農村RMOでできることを考える

- 農村RMO形成支援事業では、3か年かけて「新規事業」を作り出していくことが求められます。
- 3年間の間で取り組んだこと全てを続ける必要はありませんが、続けられるものを見極める必要があります。



安定して続けられそうな  
ものを見つけ出す  
(試行錯誤をする)

交付金・補助金等  
一度きりの  
交付金や補助金は  
運転資金ではない

職員の雇用には不可欠  
安定財源をどう確保するかを  
3年かけて議論することも必要  
(元々ない・足りない場合は)

安定財源

事業収入

- 3年間の交付金は、ビジョン策定(※未策定の場合)と、「初期投資」を中心に活用します。

## 農村RMOモデル形成支援事業実施期間

## 定着期

事業の計画があることで、  
必要な設備の導入(リース)や  
調査・実証などを効果的にできる

事業収入を補填

ビジョンがあることで  
「今後も続けていく意思」「地域での  
必要性」等を行政に訴えかけられる

安定財源のあり方検討  
(そのための、調査・ビジョン策定)



持続的に  
事業収入を得る

安定財源確保  
→安定した運営

## 安定財源の例

- 安定した収入が見込めるものは、協議会の運転資金（人件費・光熱費・賃料…）にあてられます。

### 直払交付金の一部

事務受託



### 共同活動の一部



### 自治体・国から

指定管理



### 受託



### 交付金



\*資金だけでなく  
人材の派遣も効果的です  
(集落支援員等)

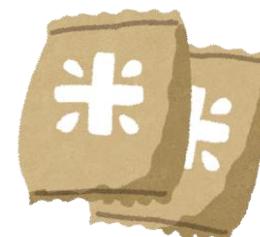
### 会費・安定した売上

会費（住民・地域外）

寄付金（1口●円）



### 農産物の直接販売



### 切手販売 (※届出が必要)



## 活動場所の確保

- 活動場所があることで、住民との接点を持ちやすくなります。
- 遊休施設の活用や、すでに使われている施設の機能強化の観点からも、地区で使えそうな拠点を農村RMOで使わせてもらえないか、行政や所有者・管理者に相談してみましょう。

農村RMOの  
存在を認知される

住民(+地区外の人)  
が集まり、交流する

活動に協力してもらう・  
新たなアイデアが生まれる



## 活動場所確保の例

- 既に他の組織が使っている施設があれば、同じ場所に拠点をおくことで組織間の連携や住民とのコミュニケーションが期待できます。
- 地域の遊休施設を活用する場合は、所有者や行政と相談し、条件を協議しましょう。

### 農業倉庫を活用

#### 釜ヶ渕みらい協議会（富山県立山町）

使われなくなっていた倉庫を、農協との協議により、改装することの了解を得て、使用する光熱費等の負担で借り受けることができました。改装は地域の工務店や住民の手で行いました。地域の手で飲食や地域の特産品の販売ができるよう改装し、地域内外の人々が集まる拠点になっています。



写真提供:釜ヶ渕みらい協議会

### 既存福祉施設を活用

#### 能登島地域づくり協議会（石川県七尾市）

地域の活動を行う団体の事務所がバラバラにありました。元々拠点であった旧町役場が老朽化により解体・移転することを契機として、コミュニティセンター（旧総合健康センター）に集約されました。

重複する事業はないか、協力し合って取り組めるのではないかといった話し合いが自然と生まれ、広報誌やイベント等が一本化されました。

コミュニティセンターには住民も訪れるため、住民と地域運営組織のスタッフとのコミュニケーションも生まれています。



写真提供:能登島地域づくり協議会

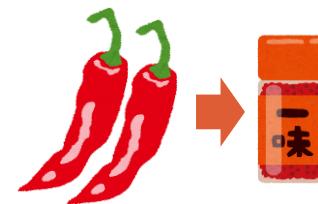
- 市場ニーズと地域でできることが重なり、持続的に事業ができるものを形にするため、専門家による支援が効果的です。
- 市町村や伴走支援者などに専門家を紹介してもらいましょう。

原材料の確保

作りやすいもの

ニーズに応える

販路をつくる



専門家に相談する(ために、伴走支援者に相談する)のが効果的

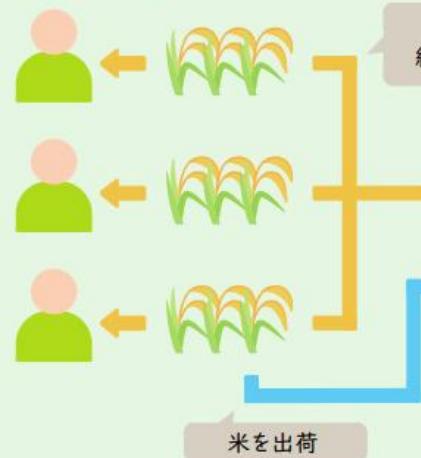
# 地域資源を活用した様々な事業の例

- 地域資源を活用した事業には様々なものがあります。
- 地域内や、販路がすでにあるところ（近隣の店舗）、関わりがある人たち（縁のある人や地域のファン）をターゲットにすると効果的です。また、事業活動を通して関係人口の創出も期待できます。

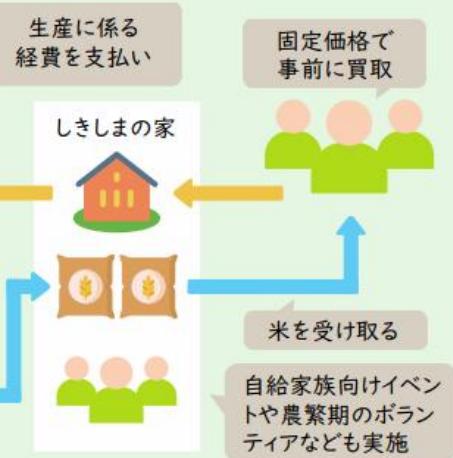
## 加工・販売



### 生産者グループ



### 自給家族（消費者）



\*しきしまの家運営協議会 (<https://shikishima.org/family>) 資料をもとに作成

## 体験・交流



写真提供: ①②鉢打ふるさとづくり協議会、③株式会社秋津野、④東米良1000年協議会

# 「農村RMO形成推進の手引き」のご紹介

- 令和6年度に「みんなでつくる農村地域の未来」を制作し、農林水産省・JTBのHPで公開しています。
- ぜひご活用頂き、ご意見・ご感想をお寄せ下さい！

<構成>

## 1 立上期から定着期までのポイント

## 2 活動事例（プロセス事例）の紹介

## 3 地域づくりに関わる方が 知っておきたいこと

<ポイント>

- 活動のプロセスを読み解き、課題への向き合い方の事例を提示
- 地域の具体的な取組を豊富に紹介
- リンク集により、支援施策等の情報も整理



ダウンロードはこちらから

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/nrmo/  
event.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/nrmo/event.html)



令和7年3月発行

株式会社 JTB



## 「農村RMO形成推進の手引き」のご紹介

## プロセス事例編

- プロセス事例編では、農村RMO3地域を深堀って紹介しています。
  - 活動の転機となったプロセスに着目し、地域内外の人がどのように動いたかを時系列でたどります。

## (組織体制・取組内容・タイムライン) 地域の概要



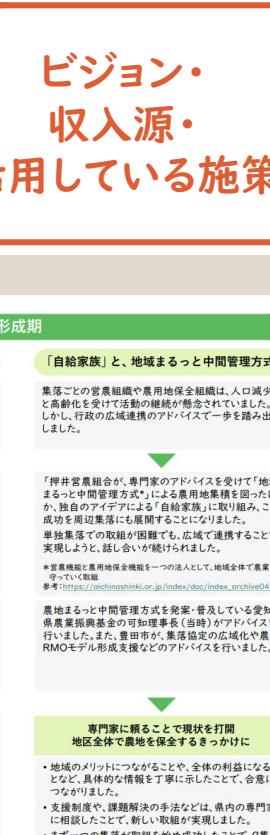
## キーパーソン インタビュー



1



1



しきしまとまちめきめくプラットフォーム2020を策定した際の話し合いでは、「地域のたまり場がほしい」という意見が出ました。関係人口の口の上で借りながらデザインを考えるなど、自分たちの手でつくることを愛着が生まれました。さらに、お茶や飲み物の販売所をつくる意見からカ福営業がはじまり、地域の人気を受け取りに来た自給家族が活躍できるようになります。

農田市旭支所が「わくわく事業」で、改修による原木料(間伐材版)などの購入を支援しました。外部からは、クラウドファンディングやDIYなどで、しきしまの家の整備への協力を受けました。

